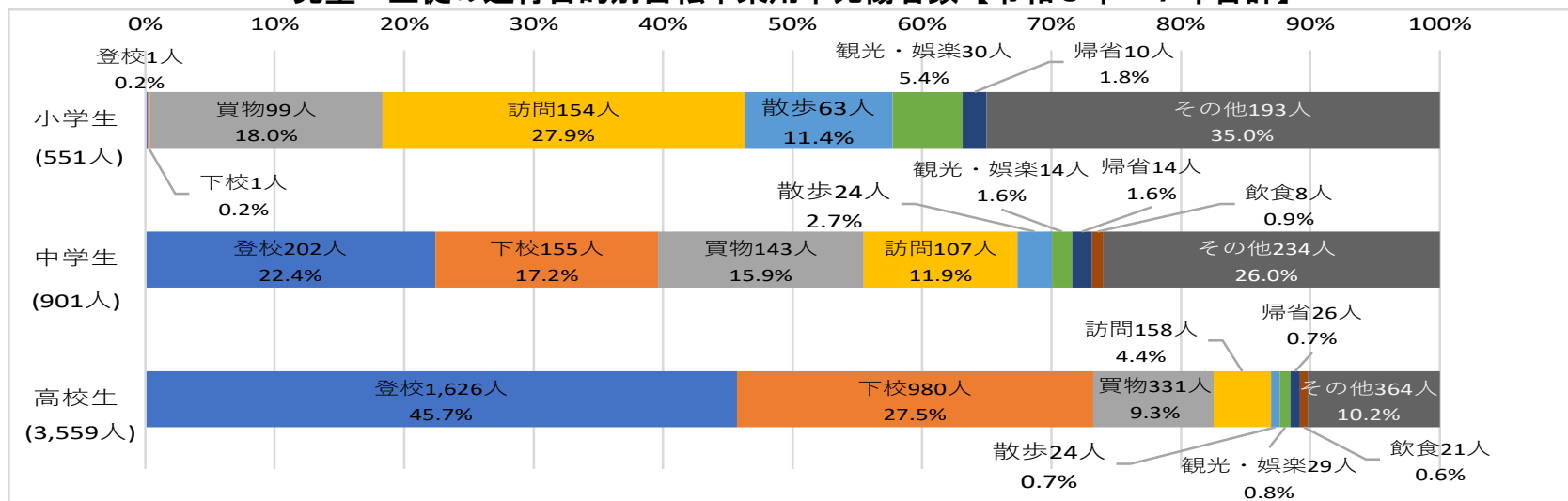


○ 児童・生徒の自転車事故(静岡県)

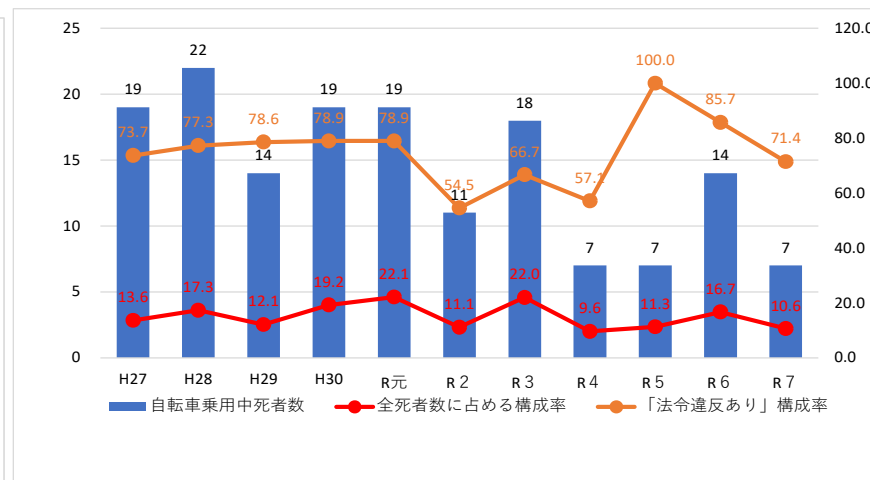
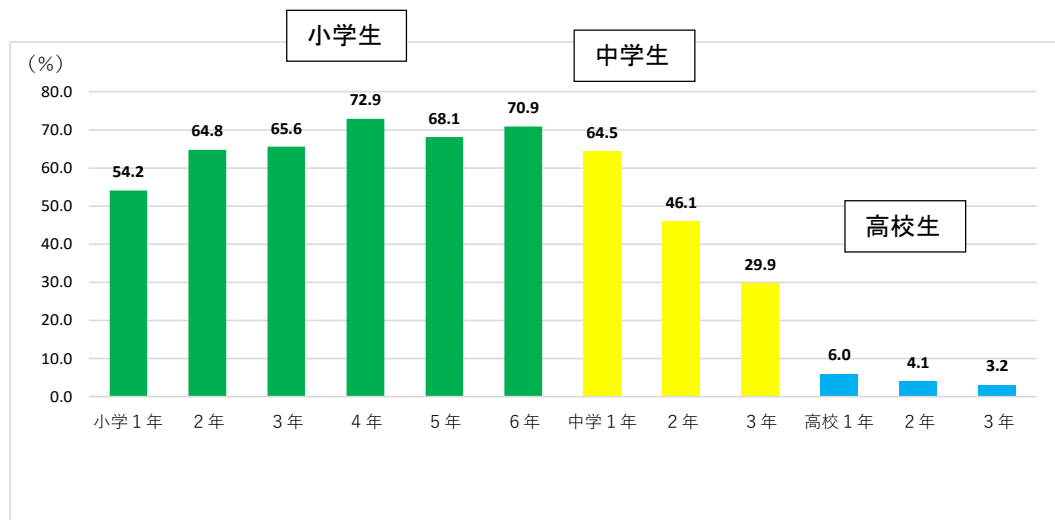
- 通行目的別では、小学生では「訪問」が最多、中学生・高校生では「登校」が最多
- ヘルメット着用率は、小学生は全学年で約7割、中学生は1年生が最も高く約6割で、学年が上がるにつれ低くなり、高校生は全学年で低くなっている。
- 自転車乗用中の死者は減少傾向にあるが、法令違反ありの構成率は令和7年で71.4%と高くなっている。

児童・生徒の通行目的別自転車乗用中死傷者数【令和3年～7年合計】



児童・生徒の学齢別ヘルメット着用率【令和3年～7年合計】

〈参考〉自転車乗用中死者数（第1・第2当事者）の推移



(注) ・「ヘルメット着用率」とは、全死傷者のうち、ヘルメットを着用していた者の割合。

出典: 静岡県警察